

高知県漁海況速報

H14 - 44号

平成15年2月4日

(集計期間 平成15年1月28日~2月3日)

高知県水産試験場

海況

黒潮流路は、引き続き九州東岸沖から足摺岬沖にある小蛇行の影響により 都井岬南東沖~足摺岬南沖で離岸した後、室戸岬沖~潮岬沖で接岸している。四国沖の黒潮流路は、足摺岬南沖で55マイル(前週より25マイル接岸)付近にあって「かなり離岸」、室戸岬南沖では22マイル(前週より1マイル接岸)付近にあって「接岸」している。九州東岸と土佐湾東部では、黒潮からの暖水波及がみられる。

表面水温は、黒潮流域では19~20 台で「平年並」、土佐湾沿岸域では17~18 台で「やや高め」に推移している。黒牧12号(高知沖)の週平均水温は、18.0。

漁況

サバ漁(立縄、多鈎釣) : 大正礁及び室戸岬周辺の立縄・多鈎釣は、甲浦では前週を下回り22隻ゴマサバ1.6トン(1日1隻あたり73kg)、室戸では前週を上回り27隻ゴマサバ0.7トン(同26kg)の水揚げ。加領郷では9隻ゴマサバ0.2トン(同22kg 一部未集計)の水揚げ。足摺岬周辺の立縄漁は前週を上回り 清水へ238隻ゴマサバ9.8トン(同41kg)、ハガツオ1.1トンの水揚げ。

カツオ・マグロ漁(曳縄、竿釣、延縄) : 土佐湾周辺の曳縄漁は、宇佐へ3隻カツオ、ヒンタ、トンボ水揚げわずか。甲浦、加領郷では水揚げなし。足摺周辺の曳縄漁は前週を下回り 清水へ29隻コ0.9トン(同31kg)、ヒンタ0.1トン(同3kg)、カツオ水揚げわずか。

延縄漁は、甲浦へ8隻ヒナガ2,364本、メチ・タレマ99本、キハダ・シビ19本、マグロ1本、カジキ類2本の水揚げ。

ウルメ漁(多鈎釣) : 土佐湾の多鈎釣は、出漁隻数が少なかったものの前週並の漁模様で、宇佐へ72隻ウルメ5.2トン(同72kg 一部未集計)、マイワシ0.4トン、サバ、マアジ水揚げわずか。

メジカ漁(曳縄) : 足摺周辺のメジカ漁は前週を下回り 下の加江へ56隻11.6トン(同207kg)、清水へ38隻7.9トン(同208kg)の水揚げ。

シラス漁(パッチ網) : 土佐湾のシラス漁は、東部の安芸では前週並みの漁模様で、85統18.7トン(同220kg)の水揚げ。中部では前週を上回り 春野へ30統1.9トン(同63kg)、錦浦へ26統6.6トン(同254kg)の水揚げ。西部の田野浦では水揚げなし。

大型定置網 : 芸東主要大敷(4組集計)の総漁獲量は128.2トン。魚種別ではサバ56.9トン、スルメイカ20.6トン、サンマ14.0トン、ブリ(メジロ含む)8.1トン、マアジ2.2トン他の水揚げ。幡多主要大敷(2組集計)の総漁獲量は20.8トン。魚種別ではスルメイカ8.4トン、マアジ1.9トン、サンマ1.8トン、ブリ0.1トン他の水揚げ。

まき網 : 宿毛湾周辺海域の中型まき網漁は、1統2.9トン(ムロアジ2.9トン)の水揚げ。

予想

海況 黒潮は、引き続き九州東岸の小蛇行の影響により足摺岬南沖では「かなり離岸」~「著しく離岸」、室戸岬南沖では「接岸」~「やや離岸」で推移しそう

表面水温は、黒潮流域では「平年並」~「やや高め」、土佐湾沿岸域では「やや高め」で推移しそう

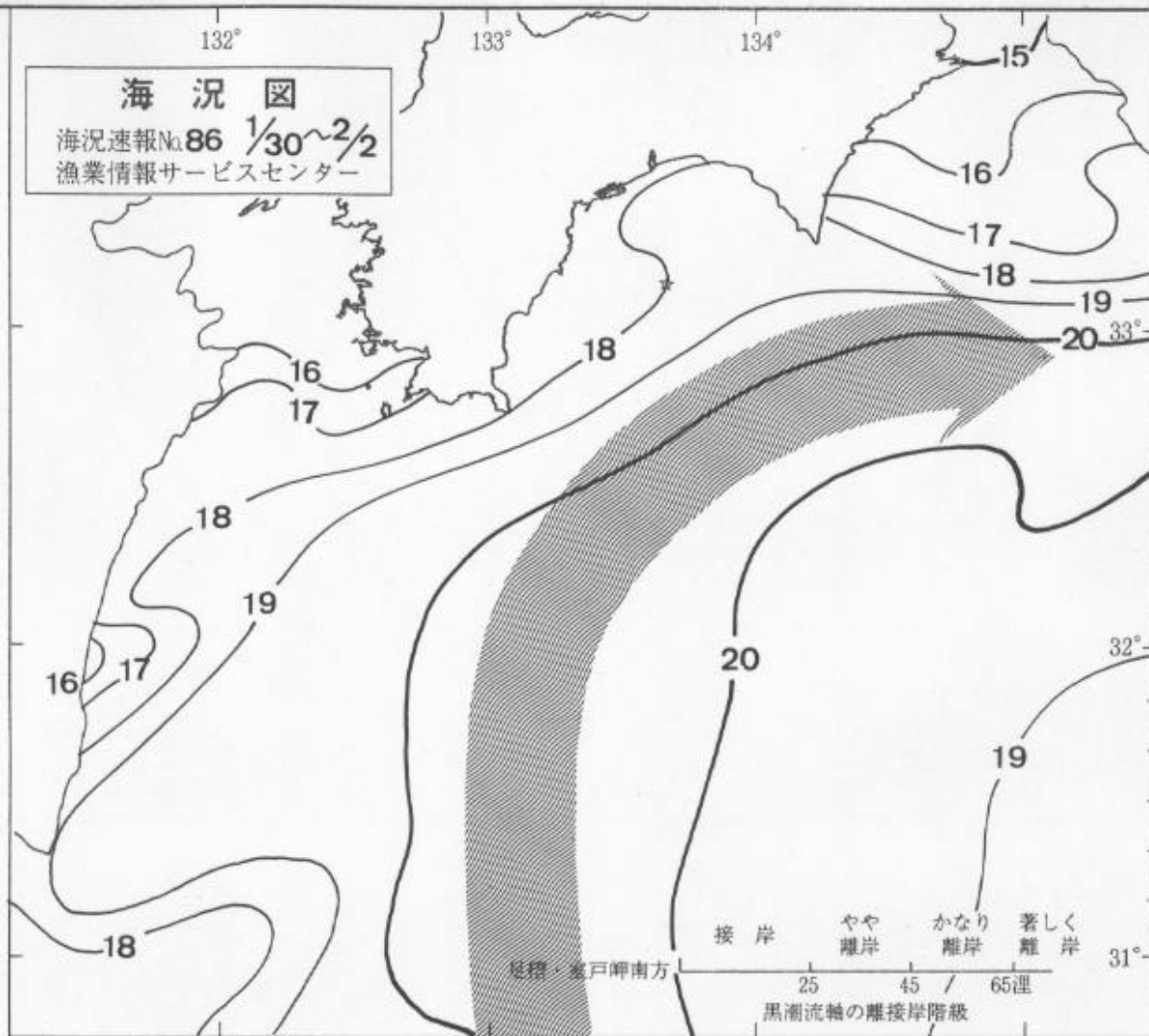
(平年値 黒潮流域20 前後、土佐湾沿岸域16 台半ば)

近県情報

和歌山県(1月31日付)の曳縄で52.3トン(トンボ48.3トン、カツオ4.0トン、ヒンタわずか)、まき網で13.1トン(マアジ9.6トン、キビナゴ3.4トン、サバ0.1トン他)、船曳網でシラス1.2トンが水揚げされた。宮崎県(1月31日付)の曳縄で0.8トン(カツオ0.3トン、ヒナガ0.3トン、サワラ0.2トン他)、まき網で52.7トン(キビナゴ40.3トン、カタクチ8.0トン、サバ4.5トン他)が水揚げされた。船曳網は水揚げなし。

海況図

海況速報No.86 1/30~2/2
漁業情報サービスセンター



沿岸定点平均 表面水温 (1月28日~2月3日) 数字は七氏温度			
平年差	前週差	平均値	
			柏島
1.1 高	0.1 高	17.1	足摺岬
			清水
1.4 低	0.7 低	12.8	田野浦
0.3 低	1.3 低	13.1	浦ノ内
0.8 低	1.4 低	14.2	室戸岬
0	0.9 低	15.2	甲浦
0.2 低	0.6 低	18.0	黒牧12号
			黒牧10号
			黒牧13号

